

西東京市第3期文化芸術振興計画 事業別評価シート（令和●年度）

事業名	音楽、演劇等の文化・芸術の振興に関する事業
所管課名	文化振興課（タクトホームこもれびGRAFAREホール指定管理者）

第3期文化芸術振興計画 該当施策	1-3さまざまな鑑賞機会を促す事業の充実
---------------------	----------------------

第3期文化芸術振興計画 関連施策

関連施策	(1)	1-1誰もが親しめる文化芸術の鑑賞機会の提供
	(2)	1-2子どもが文化芸術に出会うきっかけづくり
	(3)	1-4市民に届く効果的な文化芸術情報の提供

事業概要

実施日	令和●年●月●日（●）ほか●回	会場	タクトホームこもれびGRAFAREホール			
事業概要と目的	地域のニーズや実情を考慮しつつ、幅広い年齢を対象として、音楽、演劇、伝統芸能等のさまざまな公演を通じて、市民の文化芸術に触れる機会を創出することを目的に実施する。					
対象	市内在住・在勤・在学の市民など					
参加者数	定員	11,000 人	実績	6,600 人	応募	8,000 人
広報手段	①	市報	②	ホームページ	③	チラシ
	④	SNS	⑤	その他（市内掲示板）		
事業内容	①0歳からの親子コンサート ラッパとたいこでコンサート：令和●年●月●日、171人 ②江藤良人with FRIENDS CD『ETOISM』発売記念ライブ：令和●年●月●日、85人 ③六代目神田伯山 独演会人：令和●年●月●日、627人 ④Ado Strings Concert：令和●年●月●日、195人 ⑤稲川淳二の怪談ナイト：令和●年●月●日、1,066人 ⑥・・・・・・・・					

該当施策及び関連施策の実施により寄与した効果

施策	一番寄与した と思う効果	寄与したと思う理由
該当施策 1-3さまざまな鑑賞機会を促す事業の充実	心身の健康	コンサートや参加型講演等、さまざまな手法での公演を通じて、多くの市民が文化芸術に触れる機会につながり、その楽しさや感動等が心の栄養となって、市民の活力向上に寄与した。
関連施策	(1) 1-1誰もが親しめる文化芸術の鑑賞機会の提供	年齢や障害の有無等に捉われず、幅広い市民を対象とし、市民の誰もが親しめる鑑賞機会を提供することで、多様な価値や個性、表現や考え方に会うことにつながり、共生社会の実現に寄与した。
	(2) 1-2子どもが文化芸術に出会うきっかけづくり	子ども対象や親子対象とした公演を実施することで、多くの子どもが参加し、地域で文化芸術に触れ、体験し、文化芸術を身近に楽しむ機会につながり、地域への愛着向上に寄与した。
	(3) 1-4市民に届く効果的な文化芸術情報の提供	広報紙やSNS等、世代ごとに適した有効な手法による情報発信をすることで、多くの市民が文化芸術に関する情報に触れ、参加することにつながり、文化芸術によるつながりが生まれ、地域の活性化に寄与した。

今後の課題・改善点

<ul style="list-style-type: none"> ・公演ごとにアンケートを実施しており、そのアンケート結果から見えてきた市民ニーズを踏まえ、解説付きの公演やワークショップ等、様々な手法を取り入れながら、タクトホームこもれびGRAFAREホールならではの公演を実施し、より多くの市民が文化芸術に触れ、体験することができるように、さらなる機会の充実を図る。 ・事業を実施するにあたり、広報紙やホームページ、SNS等を活用しているが、こもれびホールチャンネルや地域メディア、PR親善大使等、発信力のある媒体を活用し、より多くの市民等に文化芸術情報が行き届くように市の内外に向け情報発信を行っている。
--